

JUNIOR RESIDENCY 2021



Join our program to gain excellent general experience, make lifelong friends and develop global connections.

EXPERIENCE

将来の志望科に関わらず様々な疾患に挑むことのできる臨床経験

- 2年間の初期研修で600例程度の救急疾患の経験を目標
- 内科、外科、小児科、ICUなど幅広い科で担当医として最前線で診療

EDUCATION

自ら考え、自己研鑽に正面から挑む研修医を育てるためのプログラム

- 少人数制の指導でフィードバック
- インタラクティブな回診
- モーニングレポートの重視
- OSCEワークショップ
- USMLE準備などの個人指導



ENGLISH

英語でのコミュニケーションを重視し、グローバルな医療キャリアを積極的にサポート

- 常駐の外国人指導医による英語での医学教育
- ケースウエスタンリザーブ大学との協力体制
- 米国への臨床留学に必要なサポート (USMLE対策として英語でのOSCE、プレゼン対策)

ENVIRONMENT

他院には無いユニークかつサポートティブな環境

- ダイバーシティを重んじる風土に基づき、全国から集まった多彩な仲間達
- 後期研修医が初期研修医のメンターとしての役割を担う

EXTENSION

挑戦し続ける医師のために、初期研修修了後も開かれた進路を用意しています

- 手稲溪仁会病院で引き続き勤務できる体制 (8つの専門研修プログラムを提供)
- これまで当院卒業生18名が米国への海外臨床留学を実現

***Join our team - Our residents
come from all over Japan!***

2 Year Rotation Schedule

Good General Experience and Optional PGY3 Year

初期研修の2年間は研修理念の“挑戦し続ける医師”の礎を築き上げる期間と位置づけます。このために初期研修では総合内科、腹部外科、救急科、小児科、麻酔科、地域研修を中心としたジェネラル重視の必須研修を行い、将来の専門科に関わらず、commonな疾患への初期対応は問題なくできる医師の育成を目指します。

なお、通常の2年間のプログラムに加えて、更に高い臨床能力を追求したいという方には、当院独自の3年制コースも用意しています。3年目を有効に使うことにより研修医自身の目標、興味、成長に合わせた研修プログラムを提供することができます。責任を持って診療にあたるとともに、後輩の教育にも積極的にに関わり、医師としての実力を飛躍的に高める1年です。

< 2021年度 ローテーション例 >

1 年目 (PGY1)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
総合内科	救急	内科選択**	NF*	循環器内科	選択	小児科	産婦人科	外科	麻酔科		

2 年目 (PGY2)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
救急	ICU	NF*	外来	精神科	地域医療	選択					

3 年目 (PGY3) 【希望者のみ】

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
将来の進路に合わせて柔軟に研修しながら診療と研修医教育に積極的に関わる											

- NF (Night Float) は夜間の救急診療を行うローテーションです。
- 内科選択は、消化器内科、呼吸器内科、腎臓内科、血液内科などから1ヶ月ずつ選択して頂きます。
- 選択科：内科系、外科系、家庭医療科、小児科、麻酔科、救急科、耳鼻咽喉科、眼科、放射線科、病理診断科、皮膚科、精神科、産婦人科など

Extension Opportunities

臨床研究プロジェクト	海外学会でのプレゼンテーション
海外施設見学	USMLE 個別サポート
国内院外研修	国内外の講師とのネットワーキング

Careers

初期研修修了後の進路：

- 当院の専門研修または初期研修3年目（PGY3）
- 国内の他施設にて専門研修
- 海外留学（米国ケースウェスタンリザーブ大学他）

専門研修プログラム Senior Residency

当院での専門研修は、以下の8つのプログラムから選ぶことができます

内科	外科
救急科	麻酔科
産婦人科	小児科
総合診療※	整形外科

※ 手稲家庭医療クリニックでの研修になります

Staff & Chief Residents

当院では、質の高い急性期総合医療の提供を使命としています。地域の基幹病院として2020年度現在255人の優秀な医師が在籍しており、海外での研究活動や専門研修を行った医師も大勢います。

初期研修臨床教育責任者として積極的に外国人医師の登用も行っています。

プログラム責任者

Dr. TETSUYA HOSHI

米国でリウマチ科と家庭医療科のレジデンシーを修了
現在、当院総合内科と手稲家庭医療クリニックで勤務



当院では、屋根瓦研修の確立、外国人指導医による英語を使った医学教育の重視、ナイトフロートの導入など、他院には無いユニークな研修を行ってきました。

また、ダイバーシティを重んじる風土に基づき、全国から集められた多彩な仲間達の存在も最大の魅力の一つです。仲間意識、サポート意識の高い集団の中でチームプレーヤーとしての医師を育成しています。

2020年度チーフレジデント

Dr. RYOHEI DOHI

全国からの熱い仲間の刺激を求め、関西を離れて札幌に来ました。
2020年度は、PGY3として後輩のサポートと産婦人科医になる下準備に励みます！

Dr. MARIKO MORIOKA

都会から離れ、医者のお台となる考え方を築きたいと思い、当院を志望しました。大自然、スポーツ、グルメ、そして何より、様々な背景をもつ愉快的研修医仲間が宝物です。



(京都府立医科大学卒)

(慶應義塾大学卒)



よくある質問



プログラム

プログラムの変更点について

大きな変更点は来年度から選択期間が2ヶ月から6ヶ月に拡大されることです。選択期間が増えることで、より自分の志望科や希望に添った研修が可能になります。

NF制度について

夜間のみ集中的に救急診療研修を行うことで、経験症例件数を増やすことが可能です。勤務は夕方からなので、日中はセルフスタディに充てることができるように使えます。

院外研修について

国内、国外を問わず2年目で1週間の院外研修が可能です。研修先は基本的に自分で見つけますが、当院と提携のある米国ケースウエスタンリザーブ大学内科でも研修が可能です。

英語教育

現在の外国人常勤指導医の在籍状況について

COVID-19の影響で、採用が遅れている状況ですが、収束次第就任予定です。現在は、代わりに他院の外国人医師に英語教育の面でご協力頂いています。

米国ケースウエスタンリザーブ大学 (CWRU) への留学について

選考基準や要件を満たせば、提携先のCWRUで3年間内科レジデントとして臨床留学できる「Salmons Coming Back Program」という留学制度を設けています。希望の方は是非チャレンジしてください。

英語教育や留学サポート体制はどうなっているのか？

常勤外国人医師による英語でのレクチャーやOSCE、CWRUへの留学支援、USMLE受験勉強の個別サポート等を行っています。

研修を行う上でどれくらいの英語力が必要か？

実際に日常診療で英語を使用する頻度は多くはありません。しかし、時々外国人患者の診療に携わったり、常勤外国人医師との英語回診を行ったりすることもあるため、英語が得意ではない場合には少し努力が必要となるかもしれません。また、当院では英語のブラッシュアップを希望する方のために、週2回研修医向けの英会話を無料で提供しています。

採用試験

WEB筆記試験は、どのような問題が出題されるのか？

医師国家試験合格の可能性を見るため、英語の問題を1割程度含め、国試過去問題に準じた問題を出題する予定です。

英語の試験について

筆記試験と面接試験の両方で行います。英語力に応じて採用するわけではなく、筆記では日本の国家試験レベルの理解力、面接では質問に対する取り組み方を重視しています。

見学に行けなかった人は、採用試験に影響があるのか？

見学に来られなかった人には面接時に長めに時間をとるなど、不公平にならないよう配慮させて頂く予定です。

PGY3コース

PGY3は具体的にどのような研修を行うのか？

自分の目的に併せて自由に1年間のカリキュラムを組むことができます。また、チームリーダーとして研修医1年目、2年目の指導経験を積むこともできます。

PGY3へ進むと専門医になるのが1年遅れるのか？

専攻医としては1年遅れますが、留学準備や将来に向けてじっくり検討できる充実した1年になると思います。

その他

指導医や上級医との関係性はどうか？

基本的に屋根瓦方式の教育体制が整っており、3年目から5年目の上級医と、指導熱心な指導医にコンサルしやすい環境が整っています。

研究・学会発表支援について

臨床研究に関する講演会を定期的で開催しています。また、SGIMなど海外での学会にも例年、複数名が参加しており、発表の場合には常勤外国人医師のサポートを得ることもできます。

手技が少ないと聞いたが本当か？

看護師が手技を担当することが多いですが、積極的に動けば自分のやる気次第で多くの手技を経験することができます。

コロナウィルスの影響により、例年行っている病院見学の受け入れが叶わず、5～6月にかけて全6回にわたり、はじめてオンラインでの病院説明会を開催しました。

Dr. Tetsuya Hoshi

Dr. Ryohei Dohi

Dr. Mariko Morioka

私たちがお答えします オンライン病院説明会 2020

Q 見学に行けないので、病院の雰囲気を知りたい

A 温かい医師が多く、風通しが良い環境です。各科の垣根も低く、相談しやすいと感じます。研修医の受け入れは、医師に限らず看護師さんやコメディカルも寛容で仕事がしやすいです。研修医も仲が良く、コロナの前はみんなで札幌ドームに野球観戦などにも行っていました。（森岡）

Q 当院で研修を行うに当たっての良い点、改善点があれば知りたい

A 良い点：バランスよく研修できる点です。また、同期の人柄が良く、それぞれの個性を尊重してもらえるのが良いところと思います。大都市の病院は、地方の病院と比べて給料の低さをよく言われますが、時間外手当もしっかり出るので生活に困ったことはありません。
改善点：絶えず環境を良い方向へ変えようとする気風があるため、変化することが多く、逆に安定しないことが改善点かもしれません。（土肥）

Q 研究にチャレンジでき、3年目に発表できるのは変わっていないか？

A 当院の初期研修が3年制の時は、3年目で臨床研究発表会での発表を義務にしていました。2年制となって、発表は義務ではなくなりましたが、もちろん2年目でも可能です。年に3回大学から講師を招き、臨床研究の講演会と個別相談会を継続中です。自分でやろうと思えばいくらでもでき、チャレンジする人を応援する環境が手稻溪仁会病院にはあります。（星）

Q 研修医はどんなところに住んでいるのですか？

A ほとんどが病院から徒歩7-8分のところにアパートを借りて住んでいます。だいたい家賃5-6万円できれいな物件を借りられます。

Q 文献検索の充実度を知りたい

A 文献検索・診療支援として医中誌Web、UpToDate、DynaMed、ClinicalKeyを導入しています。UpToDate、DynaMed、ClinicalKeyはリモートアクセスが可能です。電子ジャーナルはメディカルオンライン、Nature.com Complete、SpringerLink Hospital Editionが利用できます。

2021 Working Conditions

年俸	1年次 月額 300,000円 2年次 月額 350,000円 ※みなし時間外手当45時間分含む
勤務時間	8:30～17:20 ※7:30～8:20 研修医カンファレンス（Morning report）を実施 時間外勤務・休日勤務有り／手当は当院規定により支給
有給休暇	1年次 10日 2年次 14日
社会保険	健康保険・厚生年金・雇用保険・労災保険 加入 医師賠償責任保険 加入 ※個人加入は任意
健康診断	年2回
宿舍	無 / 近隣の物件を斡旋
住宅手当	無
院外活動	学会・研修への参加可能 ※参加費については院内規約により支給

Applications

応募資格	2021年卒業予定で医師国家試験に合格見込みのもの 2020年卒業で医師国家試験に合格したもの 当院を見学された方または当院のWEB病院説明会（Aコース、Bコースどちらでも可）に参加された方 ※地域での従事等が大学、都道府県等と約束されている場合には、確認の上応募して下さい。
出願書類	当院指定履歴書（写真貼付）、卒業見込証明書 自己紹介文（400字程度・A4横書き・内容問わず）
出願締切	2020年8月13日（木） 必着
選考方法	WEB面接試験、WEB筆記試験
採用人数	18名
選抜試験	いずれか1日 2020年8月29日(土) / 9月5日(土) / 9月6日(日)
実習申し込み	手稲溪仁会病院ホームページ→採用・臨床研修→初期臨床研修プログラム http://www.keijinkai.com/teine/junior_residency/
お問い合わせ	tkh-junior-resi@keijinkai.or.jp



当院へのアクセス



〒006-8555 札幌市手稲区前田1条12丁目1-40

TEL 011-681-8111 (代表)

当院はJR手稲駅に隣接しており、札幌駅まで快速で10分余です。札幌中心部でさまざまな娯楽を楽しみ、文化資産を堪能することも容易です。また、隣町の観光地小樽まで20分で行くことができます。

近くには広大な前田森林公園があり、さまざまなアクティビティを楽しむことができます。スキー場まで車で15分、銭函海岸まで10分、最も近いゴルフ場までも15分、市営温水プールまで5分、市営体育館や図書館まで5分、最も近い温泉まで10分という、とても良い生活環境にあります。

当院の初期研修動画はこちらから





自分に
挑戦し続ける

医学に英語で
挑戦する

臨床研修部の理念

“挑戦し続ける医師になる”

目の前の患者に
向き合う

チームで
挑戦し続ける



JUNIOR RESIDENCY 2021

